

川越市政だより

No.147 月1回10日発行一部2円(昭和32年6月10日)

新聞印刷社
印 刷

オ三種郵便物認可

広報ごよみ

- △喜多院初大師
- △消防出初式
- △川越・東松山間往復駆逐輸送
- △成人の日・成人式
- △南大塚もちつき踊り
- △お年玉年賀ハガキ抽せん
- △文化財防火デー

1月3日

7日

6日

15日

76日

76日

1月3日

職業訓練生の募集

応募資格

受けつけ

申しこみ

入所日

特典

義務教育を終了し、健常で修業の意志がしつかりしたもの。年令、学歴、経験、性別に制限はありません。

昭和38年1月10日から2月20日まで。

お近くの公共職業安定所か入所を希望する職業訓練所。

昭和38年4月8日

授業料はいりません。修了後は就職をあつせんします。鉄道やバスの学割があります。

◆ 現在県内には11カ所の訓練所がありますが、それぞれの訓練所の募集職種と募集予定人員は次のとおりです。

- 大宮=建築科、ブロック建築科各30人、電子機器科40人、自動車整備科50人
- 熊谷=機械科40人、建築科30人
- 春日部=洋裁科、工場板金科、溶接科各40人
- 東松山=ラジオ・テレビ科、電気機器科、電工科
電子機器科40人
- 飯能=木工科35人、電気機器科40人
- 川口=織物科30人、機械科40人
- 川越=工場板金科、溶接科各40人
- 羽生=機械科、電気機器科各40人
- 秩父=機械科、電気機器科各40人
- 本庄=電気機械科、溶接科各40人
- 埼玉総合(相模)=自動車整備科(昼間30人夜間25人) 洋裁科30人、工場板金科(夜間)25人

(県職業訓練課)

埼玉県の人口はほげしい勢いで増加しています。昭和三十五年の国勢調査によると、その総人口は一百四十三万余人で全国四十六都道府県中第十位、いまだなく関東地方では、東京、神奈川県に

密度、つまり一平方キロあたりの人口は、東京、大阪、神奈川、福

岡、横浜などでも年々増加傾向を示す。この結果、埼玉県の人口は

年々増加傾向を示す。この結果、埼玉県の人口は

おもちあれこれ
よくおきどつてボリエチレンの
カどついたら、かわいた街で
一度水をとりかかるようにします。
水もおこたるときは、紛れよく
は、ふきんを敷いたむし器で、
十分から十五分蒸気で当ると
つきてのようになります。こ
れを水つけた手で、ちぎな
がら、おろじよめにすると
からみ立ちになります。

節のメモ
李
晴れ着のしみは
食べたり飲んだりの多いお正月
には、衣類
によざれや
しみづき
がらです。
こんなとき
は、思いき
ってクリー
ング屋へ持ちこむことが大切
ですが、そのひまがない季の
対策は、
①、酒、しょうゆなどのしみは
ぬる湯をガーゼでよくませ、
手ぬぐいを下に当てて上からた
たき落します。
②、果物のつやは、アンモニア
をよくませたガーゼが脱脂綿で
たたきながら、ぼかします。
③、おしろい、靴下、コーヒ
ーなどのしみは、ベンジンをキ
ツソ油をよくませたガーゼで
ぬる湯で、たたきながら、さきと
ります。

年賀ハガキの抽せん
お正月の楽しみの一つに、年賀
ハガキの抽せんがあります。当
せん番号は、十五日の夕刊に発
表されますが、賞品は千
円からですから、当ったハガキ
はなるべく早く賞品と交換す
ることです。賞品の交付は、千
円からですから、当ったハガキ
はなるべく早く賞品と交換す
ることです。

また、年賀ハガキは一月十日で
焼け払いが終りますので、十一
日以後の利用には、一円切手を
はらなければなりません。



講演会、母親会、ま
をのべる中野さん

新民生委員さんさまる

法律担当は松倉さん

市内八十五名の新しい民生委員さ
んがましま、十二月一日から仕事
にかかっています。

この方たちの相当地区とおなまえ
は次のとおりです。

【第一地区】

氏名 担当 地区

佐藤 伍郎 元町一丁目

大野 喜代 郡町一・二丁目

田中 いと 宮下町一・二丁目

志多町・遠多町 志多町・遠多町

小川 正夫 神明町

井上 通子 元町丁目

新井 みい 石原町

山根 幸男 小川正夫

伊藤 むら 井上通子

高橋 賢郎 新井みい

大沢才三郎 伊藤幸男

【第二地区】

氏名 担当 地区

横尾 助也 佐藤伍郎

福岡 光郎 大野喜代

石川 君代 田中いと

仙波町一・三丁目 宮下町一・二丁目

船津 嶽 神明町

福島 さだ 井上通子

【第三地区】

氏名 担当 地区

榎本平八郎 新井長治

新井 長治 横尾助也

岩間 源七 福島さだ

【第四地区】

氏名 担当 地区

櫻木信男 石田本郷

白川 正三 北田島

鴨田 真次郎 谷中・伊

斎藤安右衛門 中野仙次郎

【第五地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 村田吉兵衛

中福 今福

西小波渡 今福上・今

宿下 今福下・今

【第六地区】

氏名 担当 地区

細田文夫 古谷上(蔵板・東本

矢部岩太郎 開口道之助

内・古川端 久保町

古谷上(蔵板・握

細田文夫

【第七地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 田中吉兵衛

中野敏子 今福

高橋大五郎 今福上・今

高橋大五郎 今福下・今

【第八地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 田中吉兵衛

中野敏子 今福

高橋大五郎 今福上・今

高橋大五郎 今福下・今

【第九地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 田中吉兵衛

中野敏子 今福

高橋大五郎 今福上・今

高橋大五郎 今福下・今

【第十地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 田中吉兵衛

中野敏子 今福

高橋大五郎 今福上・今

高橋大五郎 今福下・今

【第十一地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 田中吉兵衛

中野敏子 今福

高橋大五郎 今福上・今

高橋大五郎 今福下・今

【第十二地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 田中吉兵衛

中野敏子 今福

高橋大五郎 今福上・今

高橋大五郎 今福下・今

【第十三地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 田中吉兵衛

中野敏子 今福

高橋大五郎 今福上・今

高橋大五郎 今福下・今

【第十四地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 田中吉兵衛

中野敏子 今福

高橋大五郎 今福上・今

高橋大五郎 今福下・今

【第十五地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 田中吉兵衛

中野敏子 今福

高橋大五郎 今福上・今

高橋大五郎 今福下・今

【第十六地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 田中吉兵衛

中野敏子 今福

高橋大五郎 今福上・今

高橋大五郎 今福下・今

【第十七地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 田中吉兵衛

中野敏子 今福

高橋大五郎 今福上・今

高橋大五郎 今福下・今

【第十八地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 田中吉兵衛

中野敏子 今福

高橋大五郎 今福上・今

高橋大五郎 今福下・今

【第十九地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 田中吉兵衛

中野敏子 今福

高橋大五郎 今福上・今

高橋大五郎 今福下・今

【第二十地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 田中吉兵衛

中野敏子 今福

高橋大五郎 今福上・今

高橋大五郎 今福下・今

【第二十一地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 田中吉兵衛

中野敏子 今福

高橋大五郎 今福上・今

高橋大五郎 今福下・今

【第二十二地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 田中吉兵衛

中野敏子 今福

高橋大五郎 今福上・今

高橋大五郎 今福下・今

【第二十三地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 田中吉兵衛

中野敏子 今福

高橋大五郎 今福上・今

高橋大五郎 今福下・今

【第二十四地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 田中吉兵衛

中野敏子 今福

高橋大五郎 今福上・今

高橋大五郎 今福下・今

【第二十五地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 田中吉兵衛

中野敏子 今福

高橋大五郎 今福上・今

高橋大五郎 今福下・今

【第二十六地区】

氏名 担当 地区

柳本平八郎 田中吉兵衛

中野敏子 今福

高橋大五郎 今福上・今